

令和6年12月23日

宗像市議会
議長 岡本 陽子 様

予算第2特別委員会
委員長 川内 亮

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

第93号議案 令和6年度宗像市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について

事業勘定の債務負担行為の補正を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

次年度以降に歳入歳出予算を必要とするものの、今年度中に契約手続を行うため予算の担保が必要となる特定健診委託費、レセプト点検委託費について債務負担行為を追加する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第94号議案 令和6年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第2号）について

歳入歳出それぞれ9,269万9千円を増額し、83億9,512万9千円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 当初の想定よりもサービス利用数が増加したため、保険給付費を増額する。財源は国庫支出金や県支出金、支払基金交付金のほか、一般会計、介護給付費準備基金から繰り入れる。
- 2 福祉用具購入費については、令和6年度の介護報酬改定でこれまで貸与の対象だった福祉用具のうち、歩行器などの4種類について購入も選択可能となり、購入者が想定より多くなったことから増額となった。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第 95 号議案 令和 6 年度宗像市渡船事業特別会計補正予算（第 2 号）について

債務負担行為の補正を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 次年度以降に歳入歳出予算を必要とするものの、今年度中に契約手続を行うため予算の担保が必要となる船主責任総合保険料、船舶損害保険料について債務負担行為を追加する。
- 2 令和 4 年 4 月の知床沖遊覧船事故を踏まえ、旅客船の安全対策強化の一環として、事故の際に乗客が低水温の海域で水中待機することを防ぎ、水上で救助の待機ができるよう、救命いかだ等の設置が令和 7 年 4 月から義務化される。現存する船は定期検査までの経過措置があるものの、旅客船ニューじのしまは令和 7 年度に定期検査を控えており、定期検査までに救命いかだ等を搭載する必要があるため設計業務委託費について債務負担行為を追加する。
- 3 旅客船しおかぜは定期検査までの期間があるため、今後救命いかだ等の搭載に向けて準備を進めていく。なお、フェリーおおしまには既に救命いかだ等を搭載している。

【意見】

（賛成意見）

- ・海の近くに住んでいる者として、海難事故は身近に感じている。無理のない運航が原則だが、早急に救命いかだ等の設置に着手していただきたい。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。

第 96 号議案 令和 6 年度宗像市下水道事業会計補正予算（第 2 号）について

収益的収入及び支出では、支出を 5 8 5 万円減額し、支出総額を 2 7 億 5 1 3 万 1 千円とする。資本的収入及び支出では、収入を 6 5 5 万円減額し、収入総額を 5 億 4, 7 6 3 万 4 千円とする。あわせて、企業債及び債務負担行為の補正を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

国庫補助金の額の確定に伴い、資本的収入において国庫補助金を減額し、減額分の財源を補うため企業債を増額する。また、収益的支出において消費税を減額する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。